

水産物の市況について(平成27年9月及び10月)

—東京都中央卸売市場における平成27年9月(平成27年8月21日～9月20日集計)の市況と、
平成27年10月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成27年9月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月と比べやや増加となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月並みに推移しました。

II 平成27年10月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は現在の低水準のまま前月並みと見込まれ、卸売価格は高値のまま横ばいに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は新物のアキサケが引き続き増加することから、全体では前月と比べ増加すると見込まれるものの、他魚種も不振なことから、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれるものの、需要があることから、卸売価格は現在の高値のまま横ばいに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は年末前の需要期であることから赤身、脂身とも前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べ減少すると見込まれ、卸売価格は強含みに推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれるものの、現在が高値であることから、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	9月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
27年	39	1001	37	1021	37	978
前年	44	933	39	989	44	919

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	9月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	620	111	147	117
さけ・ます(平均)	868	100	104	130
(ぎんざけ塩蔵品)	848	100	91	121
(あきさけ塩蔵品)	727	103	99	112
(ときさけ塩蔵品)	1,096	103	126	139
(べにざけ塩蔵品)	1,218	101	113	132
(さけ類冷凍品)	831	102	104	136
さば(生鮮品)	591	125	131	138
するめいか(平均)	505	91	106	116
(生鮮品)	526	90	106	117
(冷凍品)	429	90	99	108
あじ(生鮮品)	551	87	92	99
まぐろ(冷凍品)	1,446	105	103	105
(めばち冷凍品)	980	101	94	99
(きはだ冷凍品)	886	89	93	90
(くろまぐろ冷凍品)	3,964	101	96	108
(みなみまぐろ冷凍品)	2,499	119	115	110
かつお(生鮮品)	587	90	94	89
さんま(生鮮品)	635	87	142	142

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:9月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成21年～25年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 大橋、原、安井

直通 03-3591-5612